

《担当者名》 八木こずえ co-yagi0913@hoku-iryu-u.ac.jp 宮地普子 中安隆志 佐々木敏明(非)

【概要】

人間のこころの健康と社会、こころの発達について学び、精神障害のある人々についての理解とともに看護の基本的考え方や態度について理解を深める。また、精神障害に関する疾病観や患者観の変遷を歴史的背景から展望し、彼らを取り巻く社会の現状や課題を学び、看護の役割と機能を学ぶ。

【学修目標】

1. 精神障害のある人と家族を理解するために必要な基本知識、および彼らを取り巻く社会と生活について説明できる。
2. 精神障害のある人に対する看護の考え方・理論・モデルを説明できる。
3. 精神保健・医療・福祉の歴史的経緯をふまえ、精神科医療・看護に関連する法制度について説明できる。
4. 様々な状況下における代表的なメンタルヘルスの現況や対策について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	講義のねらいと構成・進め方、評価方法 精神看護の対象、看護実践の目的と機能	八木
2	精神医療の歴史と処遇	精神医療の歴史的経緯をふまえた対象者の理解および 精神看護の心構え	那須典政(特別講師) 八木
3	精神の機能と構造の理解	精神の構造と機能、人格の発達が精神の健康に及ぼす 影響	宮地
4	精神障害を生きる人々の理解	精神障害を生きる人たちの生活の実際：生きづらさや 困難	八木
5	精神障害と家族	精神障害と家族の関係、家族理解の視点と支援の方法	八木
6	精神障害のある人への看護1： 対人関係モデル	対人関係論に基づく看護の実際	宮地
7	精神障害のある人への看護2： セルフケア看護モデル	オレム - アンダーウッドモデルの考え方と看護の実際	宮地
8	社会の中の精神障害1：制度	精神保健・医療・福祉の法制度と社会資源	佐々木
9	社会の中の精神障害2：制度	我が国の精神保健医療の現状、課題と展望	佐々木
10	社会の中の精神障害3：当事者	精神保健医療福祉の制度と社会資源についての当事者 の経験と活動内容	宮岸真澄(特別講義) 八木
11	精神障害のある人への看護3： 精神構造モデル1	統合失調症のある人に対する精神構造モデルの考 え方、アセスメントの方法	宮地
12	精神障害のある人への看護4： 精神構造モデル2	精神構造モデルを用いた看護の実際	中安
13	精神障害のある人の看護5： アディクション	アディクションの概念、アディクションを生きる人の 理解と看護	中安
14	メンタルヘルス1	働く人・医療現場・災害時のこころの健康	中安
15	メンタルヘルス2	自殺の背景、現況と対策	宮地

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート・小テスト15% 定期試験85%

【教科書】

系統看護学講座 精神看護の基礎 精神看護学 医学書院
 系統看護学講座 精神看護の展開 精神看護学 医学書院

【参考書】

阿保順子著 精神科看護の方法 医学書院 1995年
阿保順子ほか著 統合失調症急性期看護学 すばか書房 2021年

【備考】

授業時間中にGoogle Formを活用して理解度や考察内容を把握する

【学修の準備】

精神病態論で学習した主要な精神疾患について、教科書や配付資料を確認して臨むこと（予習1時間）。
各講義で次回の講義の紹介と準備すべき事項について説明するので、準備をして講義に臨むこと（予習1時間）。
授業の開始時に小テストを実施することがあるので、復習しておくこと（復習2時間）。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2：看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【実務経験】

八木こずえ（精神看護専門看護師）、宮地普子（看護師）、中安隆志（精神看護専門看護師）、佐々木敏明（精神保健福祉士）

【実務経験を活かした教育内容】

精神科病院での看護師、精神看護専門看護師としての実務経験を活かし、実践的な教育を行う。
精神保健福祉士としての実務経験に基づき講義を行う。